

◇本時の目標

場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。

◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

ホームページ

YouTube

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 「たぬきの糸車」を音読し、初めて聞いた言葉を確認する。	
	きこりのふうふのようすをそうぞうしよう	
展開	2 江戸東京たてもの園のホームページで昔の農家を見て、板の間や土間の様子、昔の家のつくりを知る。 3 YouTube で、糸車を回す動画を見る。	★江戸東京たてもの園のホームページで、昔の農家の写真で実物を見る。 ★YouTube で糸車の回す様子を見る。
まとめ	4 場面の様子を想像しながら「たぬきの糸車」を音読する。	



◇授業のポイント

この物語文には、「土ま」「糸車」「しょうじ」等の昔の家ならではの言葉が多く出てくる。しかし、実際にそれを見たことがある1年生の児童は少ない。そこで、実際に昔の農家の様子や糸車を回す様子を写真や動画で見ることで、より具体的に場面の様子を想像することができる。

◇授業を振り返って

昔の農家を、ホームページの360°パノラマビューで探検することで、児童は楽しみながら学習をし、語彙を増やすことができた。糸車の回す音を動画で聴くことで、本文中の「キーカラカ、キーカラカ」という音を確認することができた。

また、生活科の昔遊びとも関連し、昔のものに興味をもつきっかけになった。

◇本時の目標

日本の伝統的な遊びについて調べる活動を通して、日本に伝わる遊びのよさについて考えさせ、日本や郷土への愛着を深め、親しみをもって生活しようとする心情を育てる。

◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

インターネット

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 お正月に行った遊びや教科書の挿絵の遊びについて話し合う。	
	にほんにつたわるあそびをしよう	
展開	2 教科書の二次元コードを読み取り、日本の遊びについて、インターネットで調べる。	★二次元コードを読み取り、インターネットで日本の遊びについて調べる。
まとめ	3 調べたことをクラスで共有し、ワークシートに学習感想を書く。	



115. たけらま【竹馬】



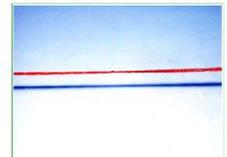
たけらま（竹馬）は、お正月の遊びの一つです。竹を削って作られ、竹馬に乗って遊ぶことができます。竹馬は、お正月の遊びの一つです。竹を削って作られ、竹馬に乗って遊ぶことができます。

106. バタバタ



ばたばたは、お正月の遊びの一つです。紙を折って作られ、紙馬に乗って遊ぶことができます。紙馬は、お正月の遊びの一つです。紙を折って作られ、紙馬に乗って遊ぶことができます。

119. ホンボンセン【ホンボン船】



ほんぼんせん（ホンボン船）は、お正月の遊びの一つです。紙を折って作られ、紙馬に乗って遊ぶことができます。紙馬は、お正月の遊びの一つです。紙を折って作られ、紙馬に乗って遊ぶことができます。

◇授業のポイント

本教材は、日本に昔から伝わり、親しまれている遊びを扱ったものである。お正月の昔遊びという児童にとって身近な日本の文化に目を向けさせたり、インターネットで昔の遊びを調べさせたりすることで、そのおもしろさやよさを実感することで文化への愛着を深めさせていきたい。

◇授業を振り返って

インターネットで、自分の知りたい日本の遊びについて調べることで、主体的な学びに繋がった。また、どのような遊びかを写真で視覚的に見ることができ、イメージをより広げさせることができた。

「日本の遊びがたくさんあることがわかった。」「〇〇の遊びをしてみたい。」という児童の振り返りが多くあった。

◇本時の目標

生きもののひみつや特徴を調べる活動を通して、理解を深める。

◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

Yahoo!きっず

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 クラスで飼っているザリガニについて育て方やザリガニのひみつを調べる。	
	ザリガニのひみつを調べよう	
展開	2 Yahoo! きっずを使って、ザリガニについて調べ、カードにまとめる。	★Yahoo!きっずを使って、インターネットで検索を行う。
まとめ	3 調べたことをクラスで共有する。	



◇授業のポイント

ふりがなを付けることができるので、低学年でも検索を行って調べ学習を行うことができる。キーボード入力は難しいので、手書き入力で文字の入力を行っている。また、Yahoo! きっずはフィルタリングがかけられており、安心して検索することができる。

◇授業を振り返って

本での調べ学習とタブレットでの調べ学習を平行して行った。Yahoo!きっずなどのインターネットで調べると、動画などからも調べ学習を行うことができ、より詳しく生き物についての理解を深めることができた。検索ワードを児童一人一人が模索する様子が見られた。児童同士の会話の中で、「ザリガニ ひみつ」で調べるとたくさんの情報が出てくることに気付くことができていた。

◇本時の目標

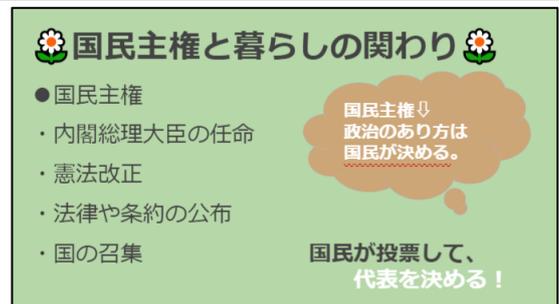
日本国憲法の基本的な考え方や政治の仕組みについて調べたことをまとめる。

◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

クラスルーム

スライド

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 学習問題とキーワードを確かめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">日本国憲法と暮らしの関わりについてまとめよう</div>	
展開	2 日本国憲法の考え方や政治の働きについてまとめる。	★Google スライドに単元で学習した内容をまとめる。
まとめ	3 国民と政治の関わり方について考える。	★完成したスライドを Google classroom に提出する。



◇授業のポイント

これまで学習した内容を画用紙や新聞にまとめる活動を行ってきたが、本実践ではスライドにまとめる活動とした。この活動のよさは、修正が簡単であること、分量に制限がないこと、画像と関連させてまとめやすいことなどが挙げられる。

◇授業を振り返って

書くことに抵抗のある児童も意欲的に取り組むことができた。また、完成したスライドを Google classroom に提出させることで、評価に生かすことができた。

スライドを作成してまとめるだけでなく、友達に向けて発表する活動を取り入れることで、より理解が深まると考えられる。

◇本時の目標

SDGsについて調べ、まとめることができる。

◇主に活用した ICT 機器・教材・コンテンツ等

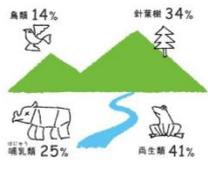
クラスルーム

スライド

	学習活動	★ICT 活用場面
導入	1 SDGsについて知る。	SDGsについて調べよう
展開	2 17の目標の中から自分でテーマを決めて、本やタブレットでSDGsについて調べる。	★SDGsに関するインターネットサイトを Google classroom に資料として掲載し、そのサイトを使って調べ学習をする。
まとめ	3 調べた内容をまとめる。	★調べた内容を Google スライドにまとめ、Google classroom に提出する。



生物の減少
 こんなのも絶滅の危機にさらされている！



私達にできること

- ・学習支援ボランティアに参加する。
- ・教育支援の活動をする団体に募金する。
- ・学校の募金活動に積極的に取り組む。



インターネットサイトリンク

- 手紙一発
- 日本ユニセフSDGs CLUB
- みんなのチャレンジ (NHK for School)
- ベシッドリル電子版

◇授業のポイント

インターネットを使った調べ学習はこれまではパソコンルームで2人に1台のパソコンを使って行っていたが、今回は1人に1台のタブレットで調べ学習を行った。関連するサイトを Google classroom に掲載することで、いつでもそのサイトを簡単に利用することができ、家庭で調べ学習の続きをすることも可能である。

◇授業を振り返って

本とタブレットを上手く使い分けながら、全員が個別の課題を自分のペースで調べることができた。

スライドにまとめる際には、インターネットのサイトの記述をそのままコピーするだけで内容が理解できていないということがないように、意味を理解させるような声かけが大切であった。

また、インターネットの情報がすべて正しいわけではないという情報リテラシーについても指導する必要がある。